

# こんぺいとう通信



教室のみなさん、こんにちは (^^)J  
今年最初のこんぺいとう通信となります。どうぞよろしく願いいたします。

.....  
もうずいぶん昔からパソコンを使っている私にとって、パソコンはもはや「なくてはならないもの」になっています。書類を作成するにしても確定申告をするにしても買い物をするにしても・・・すべてパソコンを使って行います。このこんぺいとう通信にしても、もし紙とペンで書かなければならないとなったら、もうほとんど廃刊状態になってしまうことでしょう。なにしろ今でさえ、毎月の発行ができずにいるぐらいなのですからね(^^)

\*-\*-\*-\*-\*  
今までもご紹介したことのあるサービス「エバーノート」。パソコンやスマホが便利なメモになるという超便利なアプリでしたね。私はインターネットのニュースサイトなどで見つけた面白そうな記事などを片っ端からエバーノートに保存しているのですが、保存してしまうと安心してしまい、あまり読み返すことがありません。それじゃ意味ないじゃん(苦笑)。そんなことを思いながら先日、過去に保存した記事にパラパラと目を通していたのですが、そのときたまたま目に留まったのは昨年「オートファジー」の研究でノーベル賞を受賞された大隅教授の記者会見のニュース。大隅教授のこんな言葉が紹介されました。

「私は『役に立つ』という言葉はとても社会をだめにしていると思っています」。

\*-\*-\*-\*-\*  
思い返せば今から三十年ほど前。僕がコンピューターに興味を持ち始めたその頃は、ワープロが世の中に出回り始めたばかりでした。パソコンが一体どんなものかわからず、ただコンピューターという未来的でSF的な言葉の響きに魅せられてしまい、初めてもらったボーナスをはたいて発売されたばかりの日本電気のPC-9801N(98ノート)を購入したの

でした。確か定価が24万8千円だったかな？若造だった当時の私には大きな出費でしたが、それよりも何か未来を切り開いてくれるすごい武器を手に入れたような高揚した気分になったのを覚えています。

\*-\*-\*-\*-\*  
パソコンのおかげで便利な思いをしたことはあまりありませんでしたよ。例えば年賀状作り。当時の僕に買ったプリンターにはオートシートフィーダなんてついていません。だから50枚印刷しようと思ったらプリンターの横にいて、1枚印刷することにはがきを差し込まなければなりません。プリンタ相手に餅つきしてるようなものですよ。プリンタが1枚印刷することに相の手を入れるですから休む暇もありません。手書きの方が楽だったかも。でも楽しかった！当時の私にとってはパソコンを使うこと自体が目的であり、楽しみでもありましたからね。

\*-\*-\*-\*-\*  
時は流れ今や老若男女、誰もがパソコンやスマホを使う時代になりました。かつて趣味以上の何物でもなかったパソコンのおかげで、僕も今どうにか食べさせてもらっています。まさかパソコンを仕事にするとは思っていませんでしたが。そういう意味で、今はようやくパソコンが役に立つようになったと言えるかもしれません。でも正直なところ、今は昔ほどパソコンが楽しくありません。かつてのワクワクさせてくれた「武器」は生活に役立つ「道具」に成り下がってしまい、そのキラキラした輝きもいつしか失われてしまったようです。でも教室でパソコンやスマホに触れて目を輝かせている生徒さんを見ると、幸せだったあの頃を思い出ずんですよ。

\*-\*-\*-\*-\*  
そういえば、かつて僕が「なんの役に立つかわからない」パソコンを買おうとしたとき、「そんなもの買ってどうするの？もったいないじゃない」と言って、無駄遣いをする僕を白い目で見られた人いましたっけ。彼女は今頃どうしているのだろうか…と思った隣でいびきをかいてる。うるさくて眠れない(泣)